

受験上の注意事項

- ① 試験時間中は、監督者の指示にしたがってください。
- ② 受験票は、試験時間中、半分に折って机上に置いてください。
- ③ 試験開始時刻（面接・口頭試問の場合は集合時刻）から30分経過後の遅刻者は、受験できません。
- ④ 試験時間中、使用できるものは次の（ア）から（ウ）に限ります。（エ）を使用したい時は、監督者による現物確認を受けてください。
（ア）黒鉛筆、シャープペンシル、シャープペンシルの芯（ケースから取り出してください）、消しゴム、鉛筆削り
（イ）時計（計時以外の機能があるもの、音が出るものは不可）
（ウ）ティッシュペーパー（袋などから取り出してください）、目薬
（エ）ハンカチ、ひざかけ、座布団、帽子
- ⑤ スマートフォン、携帯電話、腕時計型端末などは、アラームの設定を解除し、電源を切っておかばんなどに入れてください。
- ⑥ 試験時間中の退室は認めません。トイレに行きたい場合、または気分が悪くなった場合は、手を挙げて監督者の指示にしたがってください。トイレなどによる一時退室をした場合でも、試験時間の延長は認められません。
- ⑦ 不正行為をした場合、当該試験日のすべての受験を無効とします。また、同年度の受験はできません。不正行為によって受験ができなくなった場合でも、入学検定料は返還しません。